

## Lesson

## 3

## 視線を上手に抑えましょう。

## 開放感のある目隠しの工夫を

住宅密集地などでは、道路や隣家からの視線をいかに遮るかが重要。高い塀で囲ってしまうと閉塞感や狭苦しさを感じてくつろげないので、たて格子やスクリーン、樹木などを利用したさりげない目隠しで、落ち着ける空間を。

たて格子で道路から目隠し  
安心してくつろげます

リビングに面した庭先にガーデンルームを設置。気になる道路からの視線は、完全に遮断するのではなく、ほどよい高さのたて格子や樹木でさりげなく目隠ししているため、圧迫感もありません。ガーデンルームの屋根が青空を透かし、広々と開放的な雰囲気、家族が安心してくつろげる場所になっています。



(N様邸)

外から見えにくい仕掛けで  
和室と坪庭に落ち着きを

洋庭の一角に和の庭をつくる場合、違和感がないようにこころをこめて仕切りの方法も。採用した「J.モダン」のフェンスは、内側面を細くした台形形状の格子が使われているので、外からは見えにくく、内側は格子の圧迫感を抑えてより明るい空間を演出してくれます。風情のある坪庭で和の情趣を楽しんで。



(H様邸)

明るいスクリーンで囲って  
洗濯物干し・駐輪・遊び場に

「M.シェード」でおおわれた前庭の奥、勝手口脇のサイドヤードに「M.グローリア」を設置。予備駐車場、自転車置き場、洗濯物干し場、家族がバーベキューなどを楽しむ遊び場と、多目的に使っています。二面をスクリーンやたて格子で囲って、明るさは損なわずに、隣家や裏通りからもさりげなく目隠ししています。



(K様邸)

## Column 目隠しに、間仕切りに、木調も充実! オリジナルのフェンスが自由につくれます

汎用部材Q-Pro/アルファプロには格子材や笠木材、胴縁、フレーム材、パネルなどさまざまな部材がそろっています。例えばY様邸のカーブスペース奥に設けた目隠しの格子も、Q-Pro/アルファプロを使用(写真右)。デザインもサイズも自在につくれて、美しく仕上がるスグレモノです。

「フェンス材」には、たて格子タイプと横格子タイプの2種類をご用意。モダンで開放的なフェンスが手軽につくれます。



汎用部材: Q-Pro/アルファプロ フェンス材たて格子タイプ



汎用部材: Q-Pro/アルファプロ フェンス材横格子タイプ